

# JSP-3W

## 鋼床版の自動設計

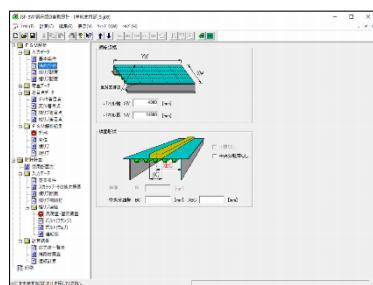
### 概要

JSP-3W は、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・部材編(平成 29 年 11 月)に基づき、縦リブ、横リブ、鋼床版の設計を自動的に行います。断面力算出の解析方法は、有限帯板法(FSM)により計算します。

### 特長

- ① 級数展開次数及び連成項数を複数ケース入力でき、連続計算した結果を一覧表表示及びグラフ表示により比較検討が可能です。
- ② マウス操作により簡単に荷重載荷データを作成できます。
- ③ 活荷重の載荷及び着目点の決定を自動で行えます。
- ④ 中央分離帯幅・地覆幅を考慮した T 荷重の自動載荷が可能です。
- ⑤ 任意の着目点の変位及び断面力の算出ができます。
- ⑥ 縦リブの母材及び溶接部の疲労照査が可能です。
- ⑦ 横リブ継手、補剛材の自動決定が可能です。
- ⑧ 確認図によりリアルタイムに入力モデルの確認が行えます。

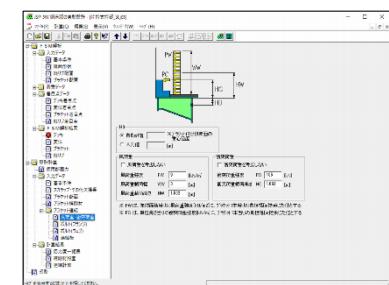
### 画面例



FSM 解析／入力—橋面形状

モード	名前	初期	最終	初期	最終
横リブ	横リブ 1	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 2	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 3	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 4	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 5	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 6	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 7	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 8	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 9	2.00	1.71	3.88	3.19
横リブ	横リブ 10	2.00	1.71	3.88	3.19

FSM 解析／FSM 解析結果—変位



設計計算／入力—風荷重・衝突荷重

### 制限

級数展開次数	: 50	横リブのタイプ数	: 10 タイプ
連成項数(片持部)	: 10	着目点数	: 30 点
計算ケース数	: 10 ケース	荷重載荷数	: 50 個
縦リブ本数	: 79 本	基本荷重数	: 30 ケース
横リブ本数	: 21 本		

### 動作環境

Windows 8.1/10

Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

### 販売価格

使用許諾料 900,000 円 (税込価格: 990,000 円)

追加 1 ライセンス料 90,000 円 (税込価格: 99,000 円)

サポートサービス料(必須)※1 10,000 円 (税込価格: 11,000 円)/年間

※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。